

備えは万全！消防団夏季点検

7月5日(日)、国分寺運動公園で消防団の夏季点検が実施されました。

この夏季点検は、いつ起こるかわからない火災や災害に対し、常に万全な態勢で対応ができるように行われるもので、当日は、市内全域から消防団員と24台の消防団車両が集まり、渡辺団長の指揮のもと服装点検・機械器具点検が行われました。

災害は人命や財産を一瞬で奪いかねない恐ろしいものです。その災害を最小限に防ぐための消防団ですが、市民の皆さんの協力が不可欠です。消防団の活動に対し皆さんのご理解とご協力をお願いします。



児童が協力しながら花を育てることによって、やさしい思いやりの心を体得することや人権思想を育み、情操をより豊かなものにすることを目的に人権の花運動を毎年実施しています。今年度は吉田西小学校、古山小学校、国分寺西小学校にマリーゴールドやペコニアの苗が贈呈されました。

人権擁護委員より「花を育てると同時に思いやりの心を育ててほしい。」とあいさつがあり、花の苗を受け取った児童からは「大事に育てます。」とのお礼の言葉がありました。

一人ひとりの思いやりが明るく差別のない社会を築きます。人権について家庭の中で話し合ってみましょう。

豊かな心を育てます。「人権の花」



農地・水・環境保全向上対策活動組織の活動瓦版

6月13日(土) 柴地区環境保全会(会長 早瀬智之氏)では、今年

3月に放流したゲンジボタルを鑑賞する「ホタル鑑賞の集い」を開催しました。当日は地域住民を始め大勢の子どもたちが友愛館に集合、ホタル・カワセミの会員によるホタルに関する勉強会やクイズなどを行った後、ホタル川に移動しゲンジボタルの飛ぶ様子を鑑賞、きれいな光に多くの歓声が上がりました。

6月14日(日)、笹原地域環境保全会(会長 大越一雄氏)では、水路法面140メートルにカバープランツとしてセンチピードグラスを植栽しました。この法面は幅6メートルもある上、急斜面で草刈りもしづらく、毎年管理に頭を悩ませていた所です。このセンチピードグラスは被覆性も早く、緑一面になると雑草を予防することができ、土壌の崩れも防止します。

今後もこのようなカバープランツで除草作業の省力化や景観形成を兼ねた環境保全を図って行きたいと考えています。

